

地域支援事業の体系

＜移行前＞ 介護保険制度

＜移行後＞ (長久手市はH29.3に移行)

介護給付 (要介護1～5)

【財源構成】
(長久手市)

国 20%
都道府県 12.5%

市町村 12.5%
1号保険料 27%
2号保険料 28%

介護予防給付 (要支援1～2)

訪問看護、福祉用具等

訪問介護、通所介護

介護予防事業

- 二次予防事業(虚弱がち高齢者)
- 一次予防事業(一般高齢者)

移行前と同様

総合事業に移行

多様化

介護給付 (要介護1～5)

介護予防給付 (要支援1～2)

介護予防・日常生活支援総合事業

- 介護予防・生活支援事業
- ・訪問型サービス
- ・通所型サービス

要支援or事業対象者

- 一般介護予防事業(地域いきいき事業) ①②

一般高齢者

包括的支援事業

- 地域包括支援センターの運営
- ・介護予防ケアマネジメント、総合相談支援業務、権利擁護業務、ケアマネジメント支援

充実

包括的支援事業

・ケアマネジメント
・利用支援、つなぎ

- 地域包括支援センターの強化 ④
- (地域ケア会議の充実を含む) ⑥
- 在宅医療・介護連携の推進 ⑦⑧
- 認知症施策の推進 ⑤⑨
- 生活支援サービスの体制整備 ③

任意事業

- 介護給付費適正化事業
- その他の事業

任意事業

- 介護給付費適正化事業
- 「食」の自立支援事業 ⑩⑪
- 等

地域支援事業 (市町村が実施)

【財源構成】

国 38.5%
都道府県 19.25%
市町村 19.25%
1号保険料 23%

介護保険特別会計 地域支援事業委託費(地域いきいき事業) P461

項目	説明	金額(円)	事業内容・主な実績	委託先	金額(円)
①いきいきサービス事業委託	介護予防事業の二次 予防事業にあたる事 業として、主としてや や虚弱がちな方を対 象に行う事業	12,891,960	高齢者の軽度な困りごとを有償ボランティアが支 援する事業 サービス提供回数 延べ1,228回 (ワンコインサービス事業) 生活機能が低下し、外出が難しくなっているやや 虚弱がちな方を対象とした送迎付きの介護予防教 室。107回開催、延べ671人参加 (いきいき介護予防教室運営事業)	NPO法人つづら (株)長久手温泉 ThinkBodyJapan 藤ヶ丘つぼハウス和	7,074,000 3,776,760
②いきいきライフ推進 事業委託	介護予防事業の一次 予防事業にあたる事 業として、主として一 般高齢者を対象に行 う事業	15,082,200	平成28年度までの介護予防事業で行っていた転 倒予防教室の事後指導教室(転倒予防教室参加 終了から5年間で参加可能) 126回開催、延べ966人参加 (筋力向上トレーニング事後指導事業) 地域のサロンへの運動講師の派遣や公共施設に おいて運動体験や交流等を行う事業 運動講師派遣446回、延べ4,388人参加 いきいき倶楽部192回、延べ2,117人参加 (いきいきライフ推進事業)	ヒロ整形クリニック (株)長久手温泉 ゴジカラ村役場(株) (社福)愛知たいようの杜 (社福)墨友会 NPO法人つづら 藤ヶ丘つぼハウス和	2,041,200 12,648,960 2,433,240

介護保険特別会計 地域支援事業委託費(包括的支援事業) P461~P463

項目	事業内容・主な実績	委託先	金額(円)
③生活支援体制整備委託 (H30は福祉施策課)	生活支援コーディネーターを配置し、地域の支え合い体制づくりを推進し、地域に不足する地域資源等を創出する。 生活支援サポーター登録者(H30年度末時点) 71人	(社)福)長久手市社会福祉協議会 (社)ゴジカラ村役場(株)	12,114,880
④包括的支援事業委託	地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とした包括的支援業務を行う。 延べ相談対応件数3,586件	(社)福)長久手市社会福祉協議会 (社)福)愛知たいようの社	50,950,000 (うち返納未済金8,393,178)
⑤認知症地域支援推進委託	認知症地域支援推進員を配置し、市民、医療・介護・生活支援等の専門職に対して認知症についての普及啓発、相談体制の充実を行う。 認知症サポーター養成講座23回、延べ1,265人参加	(社)福)長久手市社会福祉協議会 (社)福)愛知たいようの社	7,337,000
⑥地域ケア会議推進事業委託	本市における最適な地域ケア会議のあり方を、学習会等を通して多様な関係者が参加して検討しつつ実施する。 ケア会議12回開催、延べ365人参加	(社)福)長久手市社会福祉協議会 (社)福)愛知たいようの社	2,544,000
⑦多職種連携研修委託	市内外の医療・介護・福祉職との連携のもとで、長久手市の多職種連携の推進に適した研修を企画・実施する。 研修6回開催、延べ約400人参加	学校法人愛知医科大学	599,400
⑧在宅医療・介護連携支援センター業務委託	在宅医療と介護との連携を深め、一体的に提供する体制づくりに向けた中核的な業務を行う。 電子@連絡帳登録144機関、登録患者615人(R1.5時点)	(一社)東名古屋医師会	7,182,000
⑨認知症初期集中支援チーム業務委託	適切に医療や介護サービスにつなげていない認知症の方(それが疑われる方も含む)への集中的な支援を行う。 チーム対応ケース10件	(社)福)長久手市社会福祉協議会 (社)福)愛知たいようの社	1,670,000

介護保険特別会計 地域支援事業委託費(任意事業) P463

項目	事業内容	委託先	金額(円)
⑩「食」の自立支援事業委託	市が決定した曜日に応じた給食宅配 ひとり暮らし高齢者等への弁当の宅配による栄養管理、安否確認。 利用者194人(H30年度末時点)、延べ42,023食 うち有限会社ハートフルハウス:26,415食 株式会社三喜サービス:15,756食	有限会社ハートフルハウス 株式会社三喜サービス	12,606,900
⑪「食」の自立支援事業訪問調査委託	食の自立支援事業利用者及び新規申請者宅を訪問し、食事、家族状況等の調査を行う。 調査件数406件 うち、(社)福)長久手市社会福祉協議会:234件 (社)福)愛知たいようの社:172件	(社)福)長久手市社会福祉協議会 (社)福)愛知たいようの社	1,096,200

愛知県認知症に理解の深いまちづくりモデル事業 費用内訳

歳入(科目 県委託金) P445

科目	金額(円)	内容
認知症まちづくりモデル事業委託金	935,771	愛知県から市への委託費
合計	935,771	

歳出 (科目 地域支援事業 包括的支援事業費) P461~P463

科目	金額(円)	内容
地域支援事業事務賃金	156,740	モデル事業の事務に従事する臨時職員の事務賃金
認知症まちづくりモデル事業報償金	183,520	3/24オレンジクレーカフエ講師等報償金7名分
消耗品費	105,102	若年性認知症理解普及啓発用図書購入 3/24オレンジクレーカフエ運営用消耗品(科目 一般会計-老人福祉諸経費)
食糧費	51,902	3/24オレンジクレーカフエ参加者茶菓子、出演者弁当
印刷製本費	177,323	若年性認知症理解普及啓発用エコバック作成 3/24オレンジクレーカフエ広報チラシ作成
認知症まちづくりモデル事業賃借料	261,184	3/24オレンジクレーカフエ会場使用料
合計	935,771	

《介護保険特別会計》

No.	課名	事業名	事業内容	H30当初予算額	H30決算	
						うち社協委託額
12	長寿課	「食」の自立支援事業訪問調査委託	サービス申請時に利用者の都合により長寿課でアセスメントすることができないとき、又はサービス利用中の方へは年2回、食生活能力等の訪問調査を実施	972,000	1,096,200	631,800
13	長寿課	要介護認定調査委託	要介護認定申請件数が年々増加していることから、居宅介護支援事業者等に委託して滞りなく要介護認定等を実施する。	165,000	59,500	7,000
14	長寿課	地域包括支援センター運営事業業務委託	介護保険法第115条の45第2項に定められた包括的支援事業を行うため、地域包括支援センターを運営する。	50,950,000	50,950,000 (うち返納未済 8,393,178)	25,570,000 (うち返納未済5,168,610)
15	長寿課	認知症地域支援推進業務委託	認知症理解の普及啓蒙、認知症に関する相談対応及び専門職間の連携調整に関する業務を行う。	7,337,000	7,337,000	5,337,000
16	長寿課	認知症初期集中支援チーム業務委託	認知症の早期診断・早期対応のためにチームを設置。2包括の職員1名ずつでチームを構成。	1,670,000	835,000	1,670,000
17	長寿課	地域ケア会議推進事業委託	本市として最適な地域ケア会議のあり方の検討及び実施、地域ケア会議の普及啓蒙業務を行う。	2,544,000	2,544,000	1,272,000
18	長寿課 (H30 福祉施設課)	生活支援コーディネーター(第1層)設置業務委託	生活支援コーディネーターを配置し、地域の支え合い体制づくりを推進し、地域に不足する地域資源等を創出する。	16,000,000	12,114,880	3,899,880